

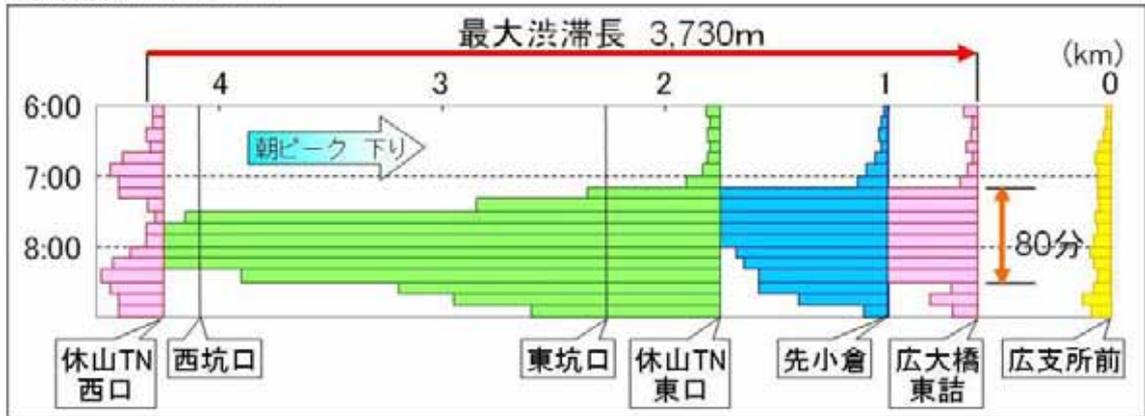
[渋滞対策期間中の調査結果]

渋滞長

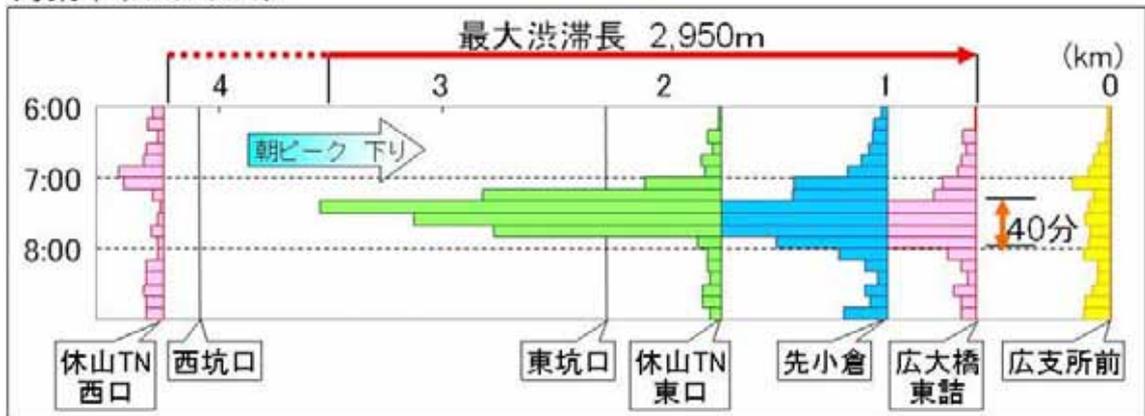
渋滞長、渋滞時間が大幅に減少

- ・ 最大渋滞長は3,730m 2,950mに減少した
- ・ 広大橋東詰交差点で、先小倉交差点までつながる渋滞時間は80分 40分に減少した

対策前(H18.12.12)



対策中(H19.3.14)

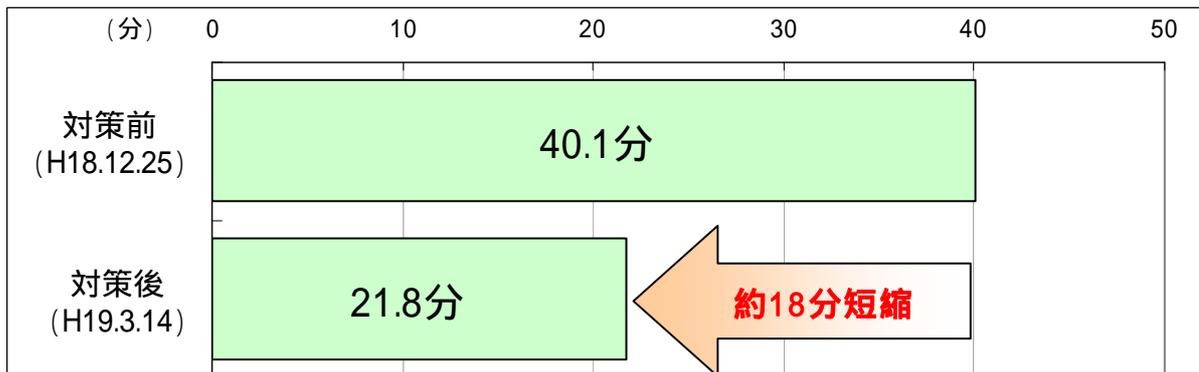


所要時間

渋滞の緩和により、休山西口からの所要時間が大幅に減少

- ・ 休山トンネル西口交差点～広支所前交差点間のピーク時の所要時間が40分 22分に短縮した

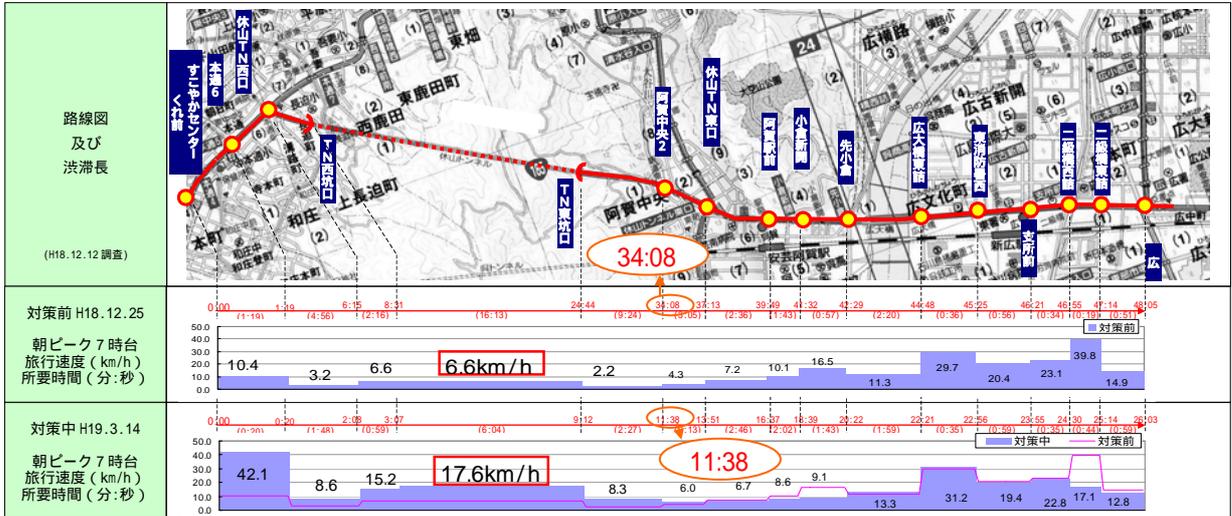
休山トンネル西口交差点～広支所前交差点間の所要時間の推移（朝ピーク時：7時台）



区間速度

休山トンネル前後で、大幅な速度の向上が見られた。

- ・ 休山トンネル内の走行速度(7時台)が**6.6km/h** **17.6km/h**に向上した
- ・ 併せて、休山トンネル前後の区間でも**走行速度が向上**した



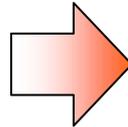
交通量

下り車線の交通量は7時台が増加し、8時台は減少
虹村工業団地への右折交通の一部が広支所前に転換

- ・ 交通の流れが改善され、**8時台前半に通過していた交通が7時台にシフト**している

広大橋東詰～広支所前間の交通量

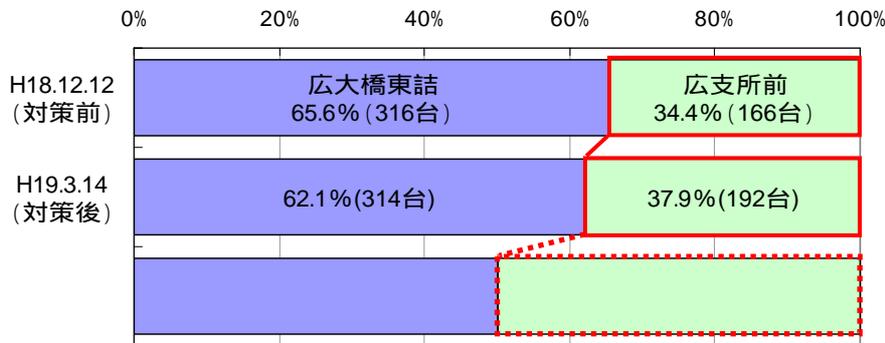
対策前 (H18.12.12)
7時～8時 1,143台
8時～9時 1,243台



対策後 (H19.3.14)
7時～8時 1,287台 (+144台)
8時～9時 1,175台 (-63台)

- ・ 虹村工業団地の従業員に協力を依頼した結果、**広支所前で右折する交通の割合が増加**した

交差点別の右折割合



更なる転換による渋滞の緩和が期待される

渋滞解消による波及効果

CO2 排出量の削減

CO2 排出量は**年間約 140 t 削減効果あり**
(H18.12.12 と H19.3.14 の結果を基に試算)

渋滞損失額の減少

渋滞損失額が**年間 320 百万円減少効果あり**
(H18.12.12 と H19.3.14 の結果を基に試算)